

科目名	論理と集合 (試験対策問題)	対象	1S-A,B	学部 研究科	理学部第一部	学科 専攻科	数学科	学籍 番号		評点
試験 時間	∞ 分	注意 事項	①. 筆記用紙以外持込不可 ②. 下記のみ参照持込可							No.1
平成??年 7月??日(?)?回目 (時限目)			担当	安部 直人 二階堂行海	学年		氏名			

※ちなみにいずれも平成20年度までに実際に出題されたもの。毎年似た形式のものが出る。

① 次の集合 $X = \{(a, b) \in \mathbb{R} \times \mathbb{R} \mid (\forall x \in \mathbb{R}) [a^2 \leq x \leq b \Rightarrow b - 1 \leq x \leq 2]\}$ を座標平面に図示せよ。

② $X = \{1, 2, \{1, 3\}\}$, $Y = \{1, 2\}$ について直積集合 $X \times Y$ の要素をすべて求めよ。(ただし誤った分は減点する。)

③ 写像 $f: X \rightarrow Y$, $g: Y \rightarrow Z$ に対して次の下線 の部分に全射, 単射のいずれかを入れ, 常に成立するような文にせよ。

ような文にせよ。(ただし, いずれも当てはまらない場合は \times を入れよ。)

(1) $g \circ f$ が全射 $\Rightarrow g$ は (2) $g \circ f$ が全射 $\Rightarrow f$ は (3) $g \circ f$ が単射 $\Rightarrow g$ は

(4) $g \circ f$ が単射 $\Rightarrow f$ は (5) g, f が共に単射 $\Rightarrow g \circ f$ は (6) g, f が共に全射 $\Rightarrow g \circ f$ は

④ 上の③の(1)~(6)を証明せよ。ただし \times のときは反例をあげよ。(実際の試験では6個のうち1つ出題される。)

⑤ 写像 $f: X \rightarrow Y$, $g: Y \rightarrow Z$, $A, B \subset X$, $C, D \subset Y$ に対して次の文の下線 に $=$, \subset , \supset のいずれかを入れ, 常に成立するよ。ただし $=$ が入るときはこれを優先しどれも当てはまらないなら \times を入れる。

(1) $f(A) \cap f(B)$ $f(A \cap B)$ (2) $f(A) \cup f(B)$ $f(A \cup B)$ (3) $f^{-1}(C) \cap f^{-1}(D)$ $f^{-1}(C \cap D)$

(4) $f^{-1}(C) \cup f^{-1}(D)$ $f^{-1}(C \cup D)$ (5) $f(A) \setminus f(B)$ $f(A \setminus B)$ (6) $f^{-1}(C) \setminus f^{-1}(D)$ $f^{-1}(C \setminus D)$

(7) $f(f^{-1}(D))$ D (8) $f^{-1}(f(A))$ A

⑥ 上の⑤の(1)~(8)を証明せよ。ただし \times のときは反例をあげよ。(実際の試験では8個のうち1つ出題される。)

⑦ \mathbb{R} の部分集合 A について以下の文(命題)を与える。

(a) $(\forall \varepsilon > 0)(\exists x \in A)[x \leq \varepsilon]$ (b) $(\exists \varepsilon > 0)(\forall x \in A)[x \leq \varepsilon]$ (c) $(\exists x \in A)(\forall \varepsilon > 0)[x \leq \varepsilon]$

部分集合 A が以下の場合に各文 (a), (b), (c) の真偽を真の場合には T , 偽の場合には F を記入せよ。

A として $\{-1, 1\}$, $(-1, 0]$, $[0, \infty)$, \mathbb{N} である。

⑧ $X = \{0, 1, 2\}$ のべき集合 $\mathcal{P}(X)$ の要素をすべて求めよ。(答えのみでよい。)

⑨ $X = \{1, 2\}$ について $\mathcal{P}(X)$ の部分集合 \mathcal{O} で $\{\emptyset, X\} \subset \mathcal{O}$ を満たすものをすべて求めよ。